

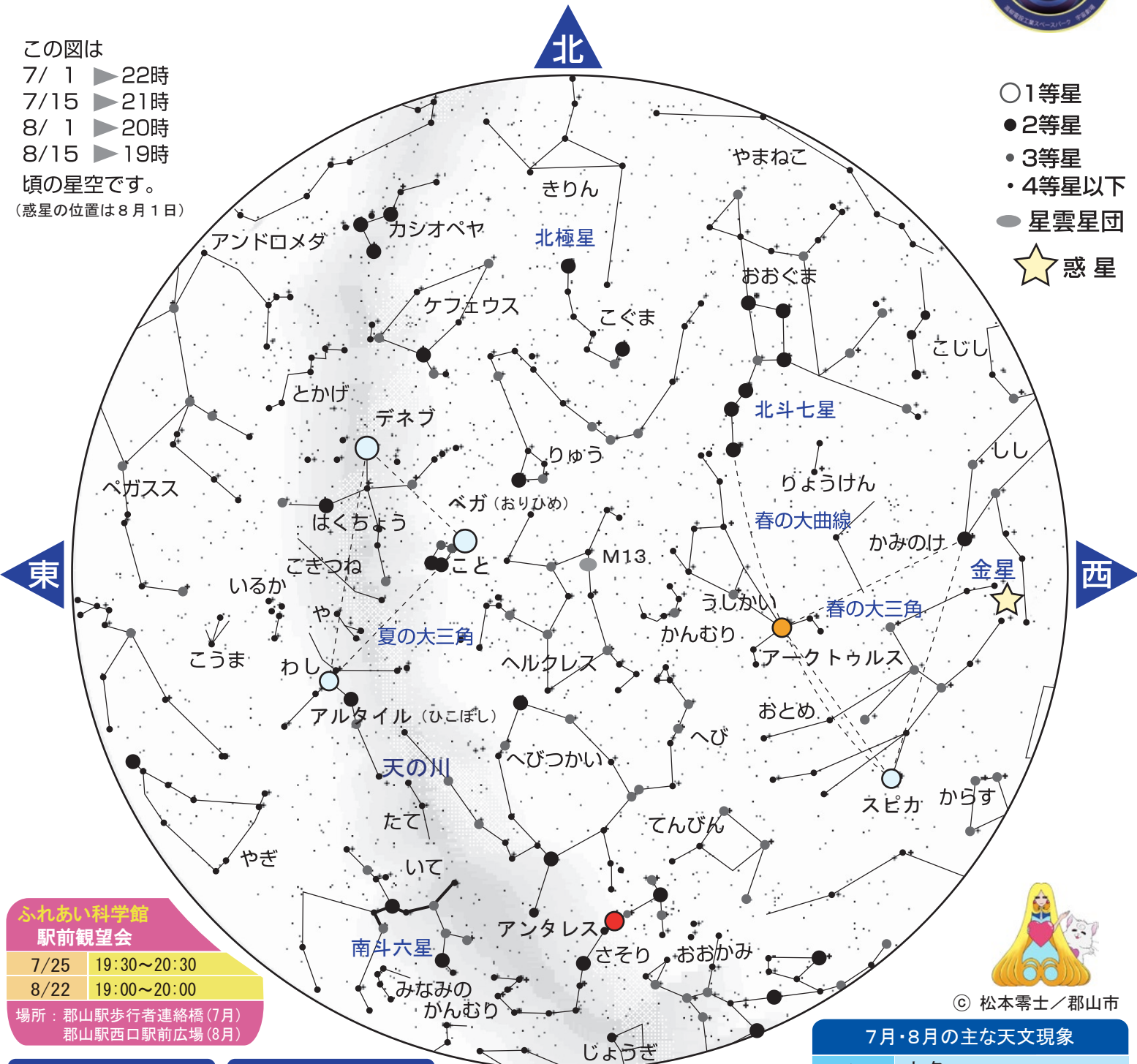
2026年

7月▶8月の星空



この図は
 7/ 1 ▶ 22時
 7/15 ▶ 21時
 8/ 1 ▶ 20時
 8/15 ▶ 19時
 頃の星空です。
 (惑星の位置は8月1日)

- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲星団
- ★ 惑星



ふれあい科学館 駅前観望会
 7/25 19:30~20:30
 8/22 19:00~20:00
 場所: 郡山駅歩行者連絡橋(7月)
 郡山駅西口駅前広場(8月)



© 松本零士・郡山市

7月・8月の主な天文現象	
7/ 7	七夕
8/ 2	水星西方最大離角
8/13	ペルセウス座流星群極大
8/19	伝統的七夕(旧暦の七夕)

郡山の日の出・日の入			月の満ち欠け	
7/ 1	4:18	19:07	新月	7/14, 8/13
7/15	4:26	19:03	上弦	7/21, 8/20
8/ 1	4:39	18:50	満月	7/29, 8/28
8/15	4:51	18:34	下弦	7/ 8, 8/ 6

※上弦、下弦は半月です。星図ダウンロードはこちら



夏の季節は日が暮れるのが遅く、夜を迎えるまでの時間が待ち遠しく感じます。まずは太陽が沈んだあと、西の空に注目してみましょう。宵の明星「金星」の美しい輝きが見えてきます。金星は自ら輝く星ではなく、金星を覆う厚い雲に太陽の光が反射することで明るい姿を私たちに見せてくれます。星が出揃うと、1等星の輝きがより目をひきます。夏を代表する1等星「ベガ」、「アルタイル」、「デネブ」を結ぶと「夏の太三角」ができあがります。「ベガ」は織姫星、「アルタイル」は彦星として親しまれている星たちです。七夕には7月7日のほかに「伝統的七夕」と呼ばれる旧暦の七夕があります。伝統的七夕にあたる日は毎年変わり、今年は8月19日です。当日は21時30分ごろに月が沈み、それ以降は月明かりのない星空で七夕の星を探ることができます。ベガとアルタイルは空高く昇っており、星が良く見える場所で観察する方は、ぜひ2人の間に流れる天の川も探してみてください。

三大流星群の1つ「ペルセウス座流星群」が8月13日に極大を迎えます。その日の11時ごろにピークを迎えますので、その直前の13日の未明を中心に多くの流星が見られそうです。13日は新月ですので月明かりの影響を全く受けずに探ることができるのが今回の大きなポイントです。お天気などの状況に合わせてぜひ観察してみてください。

